

保護者様

千葉市立稲毛第二小学校長

令和6年度 学校評価について

師走の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しましてご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。集計結果ならびに自由記述欄にいただいたご意見に関しまして、次年度の方向性をふまえてご報告をさせていただきます。

1 結果概要と考察

【調査対象と回答数】 保護者 219 児童 543 教職員 31

【各項目の4段階の平均値】 4:よくできている 3:おおむねできている 2:あまりできていない 1:改善を要する

	評価項目	保護者			児童			教職員		
		R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4
1	学校は、子供たちが気持ちのよい挨拶や返事ができるよう自ら実践し、指導している。	3.14	3.18	3.20	3.13	3.21	3.45	3.26	3.38	3.47
2	学校は、人権に配慮して、子供に思いやりの気持ちや相手を許す心、規範意識を育てている。	3.16	3.11	3.15	3.12	3.23	3.41	3.32	3.40	3.47
3	学校は、学習への関心・意欲を高め、望ましい学習習慣を身に付けられるように指導している。	3.03	3.03	3.09	3.13	3.08	3.30	3.16	3.48	3.42
4	学校は、学習内容が分かりやすく、楽しく授業を行っている。	3.19	3.16	3.16	3.24	3.21	3.49	3.16	3.53	3.33
5	学校は、休み時間によく遊んだり、運動したりするよう指導している。	3.12	3.19	3.16	3.03	3.01	3.22	3.10	3.35	3.36
6	学校は、最後までねばり強くやりぬき、失敗を恐れずに乗り越えられるような支援をしている。	2.98	2.99	2.96	3.22	3.25	3.42	3.13	3.30	3.25
7	学校は、保護者にとって連絡や相談がしやすく、それらに適切に対応している。	3.21	3.13	3.22	2.96	3.00	3.17	3.35	3.58	3.64
8	学校は、明るく清潔で、感染症などの対応にも配慮した環境づくりに努めている。	3.07	3.03	3.14	3.13	3.20	3.37	3.23	3.48	3.42
9	学校は、子供たちが校内や校庭で安全に過ごせる環境を整備している。	3.19	3.22	3.26	3.36	3.36	3.57	3.26	3.63	3.47
10	学校は、地域や学校の特色を生かした教育活動を行っている。	3.24	3.17	3.20	3.38	3.27	3.45	3.19	3.38	3.08
11	学校は、学校だより・学年だより・すぐる等を通し、学校での取組や様子を分かりやすく伝えている。	3.34	3.30	3.40	3.24	3.23	3.45	3.55	3.73	3.64
12	学校は、保護者や地域の人などが、積極的に教育活動に関われるよう工夫している。	3.12	3.00	3.14				3.23	3.23	3.11

【考察】

中央値が2.5ポイントであることを踏まえ、保護者の回答では、3.0ポイント以上の項目が多く、全体的に概ね達成できていると肯定的評価をいただいている。昨年度と比較して数値が大きく増加した項目は設問12「保護者や地域の人々が教育活動に関われるよう工夫」が0.12ポイント、設問8「連絡や相談がしやすく、それらに適切に対応している」が0.08ポイント、設問10「地域や学校の特色を生かした教育活動」が0.07ポイントで増加した。一方、昨年度より数値が減少したのは4項目で、特に設問5「休み時間に遊んだり運動したりするよう指導」が-0.07ポイント、次に設問1「挨拶や返事ができるよう実践し、指導している」が-0.04ポイント、設問9「安全に過ごせる環境を整備」が-0.03ポイントで減少となった。唯一3.0ポイントを下回った項目は昨年度同様に設問6であった。児童が粘り強く最後までやり抜くことができるよう学校と家庭で協力し、児童が個々の目標を達成する経験を積み重ね、達成感や成就感を味わわせ、自己肯定感を高められるよう支援していく必要がある。

児童の回答では、特にポイントが減少している項目は、設問2「友達や年下の人に優しく話しかけ、相手の間違っているところは、言い方に気を付けて注意している。(児童向けの質問)」では、-0.11ポイントの減少となった。学校生活全般において、道徳教育等を中心に「誰に対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って行動すること」「規範意識の醸成」など、各学年や個々に応じて指導支援を繰り返し行い、自律的に行動できるよう指導支援を行っていく必要がある。また、設問1「自分から挨拶をしたり、気持ちのよい返事をしたりしている。」では-0.08ポイント、設問8「身の回りがきれいになるように、片づけや掃除をしている。」では-0.07ポイントの減少となった。挨拶や整理整頓など、自信がないと感じている児童が多く、自ら率先して行えるよう学校と家庭で経験を積み重ねて自信をもたせる必要がある。

2 自由記述より

様々なご意見をいただき、ありがとうございました。ここでは、複数からいただいたご意見やご要望を中心に、今後の改善・検討の方向性を記させていただきます。

【学習などについて】

「宿題の量や内容の意図」「ドリルの細かすぎるチェック」「わかりやすく丁寧な説明をしてほしい」「IT教育の充実を」「楽しい授業でありたい」などのご意見がありました。宿題は「学年×10分」と言われています。プリントや課題の残りを行うなど各学年、各学級によって内容は様々ですが、家庭学習の習慣化という目的も含んでいますので、個々に応じてできる範囲で構いません。また、わかりやすい授業や楽しい授業など、児童の興味・関心や学習へ向かう意欲をもたせるよう今後も日々努力をしていきます。ギガタブなどのICT機器を使用した授業や自分の考えを伝え合い工夫して表現する授業など、学習の目標達成や児童の学力向上へ向け、より質の高い授業を目指して引き続き努力をしています。

【行事関係などについて】

「参観日が多すぎる」「学級懇談会が少ない」「運動会を以前のように実施してほしい」「運動部活動の練習期間の確保」「部活指導を外部委託し教員が安心できる環境整備が必要」など、様々なご意見がありました。参観日は年3回、学級懇談会は年2回実施しており、参観日に限らず、事前にお知らせいただければいつでも学習参観は可能です。予定が合わない場合はいつでもご相談いただき、ご都合のつく日にご参観ください。運動会は過去の学校評価アンケートでも、縮小での実施に賛成の方が大多数いらっしゃいました。児童への負担や、ご家庭への負担がより少ない形で今後も実施していきます。運動部活動につきましては、千葉市運動部活動ガイドラインに基づいて練習を行っています。部活動の地域移行は千葉市の方針で中学校が対象ですが、小学校は対象とはなっていません。本校の教職員は8:00～16:30までが勤務時間ですので、朝練習の時間は勤務時間外となることや放課後に様々な会議や学級事務などがあることから、地域移行となった場合は教職員がより学級や授業へ専念できる時間が増えることは確かです。児童の願いを一つでも多く叶えられるよう、教職員も努力しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【学校生活などについて】

「トイレへのサンダルやスリッパの導入をしてほしい」「学年内で足並みを揃えてほしい」「下校時間や早帰りが多くカリキュラムは時間が足りているのか」「休み時間に決め事や係等の仕事をする事で休憩時間がない」などのご意見がありました。トイレにつきましては、学校だよりでも記載しましたが、トイレトーパーを外へ投げ捨てるなどの行為もあることや、履き替えることでより時間がかかってしまうことなどを考えると、「トイレをきれいに使う」というマナーを身に付けることや感染症対策として手洗いを適切に行うことを徹底するなどの指導を引き続き行います。「学年内での足並み」につきましては、揃えるように努力していますが、欠席児童数や学級閉鎖など、学級によって学習の進度が前後する場合があります。また、生活面での生徒指導などは各学年で会議を開き、指導の方向性や指導方法などを決めて行っています。授業時数や学習内容が足りているかどうかにつきましては、小学校学習指導要領により年間の総時数が決められておりますので、総時数を下回ることがないように管理したうえで短縮日課等を行っています。5、6年の委員会活動や各学級での係活動については、学校生活の中で常時活動の仕事となっているものが多くあります。そのため、授業時間内で行うことができませんので、休み時間等を使って行います。この場合、トイレや学習の準備など担任へ申し出ることで、これらの時間は個別に確保しています。

【学校全般について】

「学校の方針が伝わってこない」「挨拶をする児童が少ない」「相談しやすい学校体制ではない」「INA2ボランティアなど予定変更の連絡がない」「児童への指導内容」「悩み事を相談しやすい雰囲気、環境である」「教師の仕事が多すぎるため人員の増員が必要」などのご意見がありました。学校の方針は、学校だよりや第1回保護者懇談会、PTA理事会・本部会等、所々で連絡をさせていただいています。挨拶に関しては、学校では常に指導をしています。ご家庭内やご家庭で出かけた際に挨拶をする意識付けをしていただき、家庭と学校の両輪で引き続き指導を行うようご協力をお願いいたします。INA2ボランティアなど、予定が変更した際には、その都度「すぐる」で連絡をするようにしています。長期休業時などは若干連絡が遅くなる可能性がありますので、なるべく早めに連絡ができるよう改善をしていきます。児童への指導内容ですが、問題があった際の児童への指導については、場合によっては担任一人に任せるのではなく、学年で対応したり、生徒指導担当や教務主任等も関わったりしながら指導を行っています。指導内容について何か気になる点がありましたら、その都度、担任もしくは学年主任、教務主任、管理職などにご連絡いただくと大変ありがたいです。相談しやすい学校体制につきましては、担任や学年からの連絡により、学校全体で情報共有をしております。今後も漏れ落ちがないよう、連絡体制と情報共有の徹底をまいります。人員の増員につきましては、千葉市全体でも教職員が足

りない状況です。千葉市教育委員会へ要望をしても配置ができない状況であるため、教職員一人一人の仕事量が膨大になっている現状があります。

【学校設備について】

「雨天時の校庭のぬかるみの改善」「設備の老朽化」「体育館にエアコン設置」「掃除が不十分」「校庭に雑草が多い」「子どもルームと新館の外灯設置希望」などのご意見がありました。施設設備更新は千葉市の予算の問題もあり、学校が要望をしても対応に時間がかかる場合や見合わせられる場合があります。今後も要望は出していきます。体育館にエアコン設置につきましては、部活動がある中学校から設置が始まります。数年かけての順次設置となりますので、小学校は数年先となる見込みです。掃除につきましては、児童や教職員だけでは全てを行う時間がありません。今後は INA2 ボランティアに大掃除を追加するなど、保護者の皆様にもご協力をいただくことを検討しております。校庭に雑草が多い理由として、いのちの森倉庫からプールまでの間は、いのちの森草原ゾーンとなっており、バッタ等の生息地となっています。グラウンド中央付近は体育等で使用するため、雑草が生えないようにしています。校舎前の芝生は鉄棒等で遊ぶ際、クッションの役割も果たすため、敢えて残している箇所もあります。外灯設置につきましては、子どもルームから要望を出してもらうよう話を進めています。

【PTA について】

「PTA との連絡がスムーズにできるようにしてほしい」「全校児童に関連する経費は学校徴収金として全校児童から徴収するべき」「事務作業や PTA 業務をデジタル化し非効率を排除」「PTA を学校全体として考えて欲しい」などのご意見がありました。いただいたご意見は、PTA 本部へお伝えするとともに、来年度からの改革へ向けて生かせるようにしていきます。全児童に関連する経費は学校徴収金で徴収とありますが、学校徴収金で徴収できる物品等は、あくまでも学習で使用する教材や校外学習等で必要な経費となります。PTA で会費についても精査していただいておりますので、今後の総会資料等をご確認いただき、何かあれば PTA 本部へご意見をいただけますようお願いいたします。

令和 6 年度学校評価アンケートにおいて、評価だけでなく様々なご意見をいただき、ありがとうございました。学校への感謝や励ましのお言葉につきましても、たくさんいただきましたこと、心より感謝申し上げます。今後は、いただいたご意見を基に、学校として児童が主体的に学習へ向かい生き生きと学校生活が送れるよう、来年度の教育課程編成（学習や行事などの計画）に役立てるとともに、教職員の指導力向上を目指し、本校教育目標「心身ともに調和のとれた たくましい子供の育成」の実現に向け、全教職員で教育活動に取り組んでまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

